

マーケティングテクノロジーによる 新商品開発と効果的なプロモーション 戦略の企画・支援



研究概要

キーワード マーケティング / プロモーション / 商品開発 / ブランディング / 地方共創 (CSV)

松林研究室では専門分野である経営学・マーケティングテクノロジーを効果的に活用した新商品開発やプロモーション戦略の研究をしています。具体的には、Needs, STP, 4Pの基本的な市場調査、並びに戦略分析から最新のビックデータを活用した統計学的な分析も加えて企業にとって最適なマーケティング戦略“なぜ売れないのか?どうしたら売れるのか?”を企画、立案、並びに実行支援します。



図1 箔折紙・金箔の箔打紙を使用した加賀五彩で彩色されたお土産用のアクセサリー市場調査・分析・戦略立案・ネットワーク共創



図2 金沢百万石ビール拡販:地元・国内・海外への市場調査に基づいた拡販戦略の立案、補助金申請、実行支援を共創。

今後の展開やメッセージ

これまでの経歴・実績を踏まえて地元企業に貢献することはもちろん、加えて地元ベンチャー企業のお役に立てます様な事例や事業戦略の提供、並びに世界規模のネットワーク共創をサポートしたいと考えています。

研究者情報



松林 賢司 教授・博士(工学)、MBA
情報フロンティア学部 経営情報学科
所属研究所: 地域共創イノベーション研究所

研究者情報URL

<https://www.kanazawa-it.ac.jp/kyouinroku/a/BEAll.html>
<https://researchmap.jp/7000018012>
<https://kitnet.jp/laboratories/lab00106/index.html>